人間は被造物の“頂点”なのか？

自然環境の危機に世界的な聖書学者ボウカムが創造の真意を取り戻す

聖書とエコロジー

創られたものすべての共同体を再発見する

リチャード・ボウカム 著

山口希生 訳

地球温暖化、生態系の破壊…自然環境が危機に瀕している。その元凶は、人間を被造物の“頂点”としたキリスト教にあると批判される。聖書学者リチャード・ボウカムが、聖書は本来「地を従え、生き物を支配する」ことをどう教えているのかを厳密な釈義で解き明かす。

四六判 364頁 定価2,420円（本体2,200円＋税）
ISBN978-4-264-04358-4 C0016
いのちのことば社　卸コード06750